

— 基礎知識・心得・頻出トラブル対策を1日で学ぶ —

# 「ひとり情シス」のための 基礎知識とスキル習得セミナー

一般社団法人ひとり情シス協会 「ひとり情シス大学1日コース」

開催日時	2025年 6月 6日(金)	東京会場	会 場	名古屋	JRセントラルタワーズ 36F (愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号)
	2025年11月 7日(金)	東京会場			
	2026年 2月 6日(金)	名古屋会場	東 京	日本能率協会 研修室 (東京都港区芝公園)	
	各回とも 10:00~17:00				
			対 象	●製造業で経験3年未満の初級情シスの方	

参加料 (税込) 法人会員: 39,600円/1名  
 会員外: 44,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。  
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)  
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

対象 ●製造業で経験3年未満の初級情シスの方  
 ●500名までの中堅中小企業の少人数情シス  
 ●基礎から学び直したいひとり(少人数)情シスの方  
 ●近々にひとり(少人数)情シスに着任する方  
 ●ひとり情シスを支援する二人目候補の方

講師 増山 大輔 氏  
 一般社団法人ひとり情シス協会  
 認定インストラクター

## 開催目的

「ひとり情シス」とは、一人で社内のIT環境や情報システムを管理する担当者のごことで、中堅中小企業ではとても多い状況です。一般社団法人ひとり情シス協会が2022年1月に発表した「ひとり情シス実態調査2022」では、従業員100名から499名までの企業では37.6%にあたる1.8万社、従業員20名から99名までの企業では87.4%にあたる約20万社で、情シスが一人以下であるという結果が出ています。この結果からみまわると、IT人材不足の問題は中堅中小企業では特に深刻です。

また、コロナ禍の影響で、リモートワークやBCP対応など、中堅中小企業においてもITやデジタル活用の必要性が増しています。今までIT担当者がいなかった「ゼロ情シス」企業では、新規にひとり情シスを任命することになり、経験の浅いひとり情シスが増加しています。「ひとり情シス実態調査2022」によると、ひとり情シスの24%が経験3年以内で、ITや業務の知識に不安を持っていることが判明しています。

特に製造業のひとり情シスは、生産設備とのIoTや生産性向上のRPA、CAD/CAMシステムなど、ITやデジタル化の適用範囲が広い傾向にあります。また業務上取引先とデータ交換することも多く、セキュリティ対策が不可欠です。そのため、5つのカリキュラムの内、1つを製造業にフォーカスした内容にしました。カリキュラムは他業種の方も受講可能です。

## プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

### 1. 多岐にわたるひとり情シス担当者の仕事

- ① ひとり情シスとは?
- ② ひとり情シス実態調査
- ③ ひとり情シスの仕事の範囲
- ④ ひとり情シスのタイプ

### 2. これだけは理解しておきたい基礎知識

- ① 最低限知っておくべきIT知識  
クラウド、セキュリティ、デジタルトランスフォーメーション
- ② 勉強方法/情報収集方法
- ③ IT化の段階、IT費用の適正値

### 3. ひとり情シスの心得と必要なスキル

- ① ITインフラ構築・運用スキル  
現状認識・環境構築/セキュリティ対策/資産・ドキュメント管理/バックアップ/PC購入と端末設定
- ② 計画・運営スキル  
リテラシー向上/最適なパートナー発掘/ベンダーマネジメント
- ③ 人的コミュニケーションスキル  
経営層とのコミュニケーション/ユーザー部門との関係構築

### 4. 現場で頻出のトラブルシューティング

- ① 様々な事例の紹介と対応策や失敗談  
 ●パソコン関係トラブル - できないよ!どうなっているの!  
 ●ネットワークトラブル - 繋がらないよ!はやくして!  
 ●ベンダーとのトラブル - 打合せと成果物が違う!  
 ●ITプロジェクトのトラブル - プロジェクトが進まない!
- ② セキュリティ事件と背景  
ランサムウェアによる被害/マルウェア  
情報漏洩/サプライチェーンリスク
- ③ 予算別セキュリティ対策  
何をどこまでやるべきなのか段階的に説明

### 5. 製造業のひとり情シス担当者ならではの悩み

- ① コミュニケーション上の注意 (なぜなぜ分析)
- ② RPAの使いどころ
- ③ AI技術の変化を知る
- ④ IoTの現実 - 言葉と幻想
- ⑤ 製造業の要諦 - 生産管理システムについて
- ⑥ 老朽化した基幹システムへの対応
- ⑦ ひとり情シスの仕事にどう向き合うか?

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

[https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product\\_id=152335](https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=152335)

申込・  
セミナー詳細は

JMA152335

検索

